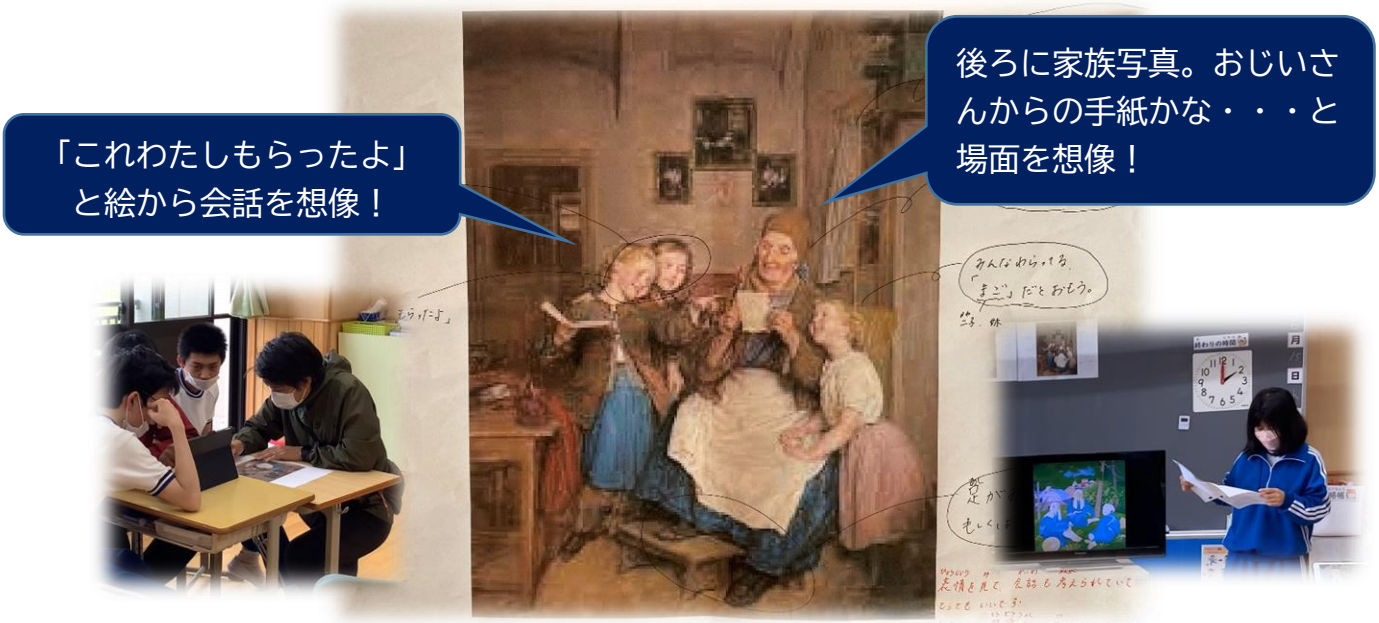
【中学部の学習の様子②】

３年生で「版画で描く～材料や用具を工夫して～」では、鑑賞活動で触れた見方・考え方を表現活動に活用できるように単元構想を工夫して取り組んでいます。

それぞれの生徒が、鑑賞するポイント「時代」「場所」「人」の３つを提示し、題材の絵を見ながら、生徒は想像力を働かせて表現し合い、鑑賞の楽しさや良さを味わうことができるようにしました。



【鑑賞の授業で、視点をもとにグループで自分の考えを発表し合う】

美術作品を鑑賞して、作品を見るポイントや良さや面白さを感じ取って、自分の見方や感じ方を広げることができました。

単元後半では、鑑賞で得た作品の表現の良さや感じ方の資質・能力を生かして、自分の版画のデザインについて考え、描きたいものを表現し、材料や用具の扱い方を学びながら取り組んでいます！

完成したら、「作品鑑賞会」となります！！